

教科	科 目	単位数	学年・クラス
理科	生物探究	2	3年1組

1 使用教材

使用教科書	2023年度版 理科学習資料 探究
出版社	愛媛県高等学校教育研究会理科部会
副教材等	
出版社	-

2 学習の目標

1	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行う。
2	生物学的に探究する能力と態度を身に付ける。
3	生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。

3 評価の規準・観点・方法

評価の観点	内 容
①関心・意欲・態度	自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。
②思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現できる。
③技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。
④知識・理解	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

評価方法	観点				備考
	①	②	③	④	
定期考査	C	A	A	A	理解ができているか
小テスト	B	B	B	A	既習事項を身に付けることができているか
課題	A	B	B	B	提出状況、理解できているか
授業	A	A	A	C	授業態度や発表、協調性があるか

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	第1章 愛媛の自然 第3節 植物 第4節 動物 第2章 身の回りの科学 第1節 愛媛の産業と科学 第2節 愛媛の先駆者たち 第3章 環境問題の学習 第1節 大気汚染 第2節 水質汚染	<p>愛媛の自然をより詳しく学習することにより、身近な自然現象への理解を深め、地域の自然への探究心と動植物への保全の精神を身に付ける。</p> <p>物質及び科学技術の進歩が日常生活にどのように影響を及ぼしているかを理解し、より良い人間生活のための方法や考え方を探究する。</p> <p>環境問題について学習することにより、環境に対する興味・関心を高め、環境保全の精神を身に付ける。</p>
2 学期	第3節 土壌汚染 第4節 消えゆく動植物 第5節 環境問題を学習して 第4章 観察・実験と研究 第1節 研究の進め方 第2節 実験器具の使い方と野外観察の仕方 探究活動	<p>研究の進め方を確認することにより、自然現象の原因をより明確に説明できるようになる。</p> <p>観察・実験の方法を確認することにより、自然現象をより正確に記録し、表現することができるようになる。</p> <p>これまでの学習から、どのようなテーマを探究したいか考え、テーマに応じて、文献の収集や研究・実験を行う。</p>
3 学期	探究活動	生態系の成り立ち、生態系における物質循環とエネルギーの流れについて学習し、自然環境を保全することが大切であることを理解する。